

令和7年度 議事録 第2回 CS（学校運営協議会）

日 時：令和7年7月17日（木） 15:15～16:15

参加者：津波古 充仁、西銘 宜正、上原 良三、仲本 多美子、津波古 充也、
上原 幸治、上江洲 太志、校長、教頭、
市教委（中上 郁夫参事、仲宗根 みゆき地域連携コーディネーター）

【会順】

1 学校長挨拶

2 熟議

(1) 令和7年度夏季休業中の予定について

(2) 通学路安全点検について

教頭：5学年PTA主体で全保護者へ協力依頼をかけ、いくつか保護者からの回答が得られた。それも含めた以下の内容を市教委へ報告し、この場で情報共有する。

①本校から島添上方通りを西に下った「カーディングさん」付近交差点付近の横断歩道で車両がなかなか徐行・停止せず、危険である。

②「技建さん」付近での冠水が未だある。

③「旭堂さん」入り口近くの横断歩道が未設置だが、児童が車道を横切る。（横断歩道が「嶺井団地入口バス停」付近に設置され遠回りになるため、車道を横切る子がいる。集団登校をしている保護者も「遠回りでも来てくれれば、一緒に見守れるが・・・。」とのこと。）

委員：その場所での横断歩道の設置は？

教頭：前年度も通学路安全合同点検で市の関係者に聞いた時、「難しいだろう。」との回答であった。今年度も要望する。

④嶺井団地側から学校に来るまで、左側は歩道が整備されているが、右側は未整備。整備を望む声がある。

⑤学校東側、用水路が冠水したり、ガードレールもなく落ちたりしないかと危険である。

⑥学校正門より南側の三叉路の滞留所付近の草木の生い茂りがあり、歩行者から車両が見えなく危険である。昨年度もお願いしたが、昨日の「信号機設置に関する実地調査等」でも市の生活環境課や市教委に確認したところ所有者が分かれば指導しやすいとのことだったので、早目の確認をお願いした。

⑦学校正門より南側の三叉路の信号機設置に関し、まだ確定ではないとの事だったので今年度も危険箇所として報告した。

⑧南風原区から学校までの歩道未整備区域について。自転車道整備は進んでいるが、その先がまだ未整備のため今年度も報告した。

⑨「技建さん」から「あおぞら保育園さん」に入っていく道の用水路が大雨で溢れることがある。昨年度より継続報告

⑩「三大食品さん」付近の歩道上の点字ブロックが破損している。4月に本校児童が額に擦過傷を負った。

⑪内原公園に行く道路（射撃場方面）で約800mに渡り街灯の未整備、及び草木の生い茂りがあり危険である。保護者が剪定している。

⑫学校から「おおざと保育園」に向かう交差点で横断歩道はあるが、信号機が設置されていない。交通量が多く危険である。

⑬島袋区の通学路で「技建さん」の出入り口と「赤嶺運送さん」の出入り口にある横断歩道がはっきりしない。

教頭：昨日午前7時より、県警・与那原署・市土木課・市生活環境課・市教委等約15名で朝の通学時の様子を見ていただき、その後会議を持った。「信号機設置」に向け現時点での最善策を話し合った。今後の動向を随時CSで伝えていく。

委員：これ以外にも「技建さん」から嶺井方向への抜け道も危ない。道幅は狭いののに、車のスピードは落とさない。子どもが見えてもスピードを落とさない。植栽も自分が刈っている。子どもたちが傘をさして歩くと前が見えないので余計に危険。そこは線が引かれているがただの注意。その上路面には「スクールゾーン」とも書かれている。カーブミラー設置も厳しいと言われた。電柱に「注意」等の表示があってもいいのでは。

委員：行政相談に挙げてもいいのでは。10年前から学校の西側の交差点に関しては声を挙げている。

委員：出てきた課題を支部にも伝えられるといいのでは。どれぐらい認知しているのか。PTAと区で一緒に取り組んだ方が良い。

教頭：前出の5年PTA役員を主に本校のHP内にある「あんぜんmyマップ」の情報を更新している最中である。また、話し合いの中で区として取り組んだ方が良いのではと思われる箇所については、区の評議委員会等で取り上げてほしい旨を伝達した。（嶺井区）

委員：これだけの小さな地域にたくさんの危険箇所がある。子どもたちの命・安全をどう守るか。早く市に動いてもらわなければならない。

教頭：8月の市の通学路安全点検でも再度伝えていく。

校長：区長が生活環境課へお願いすることも1つの手法か。

委員：それも有効である。

(3) 令和7年度運動会について

校長：前年度は午後までだった。今年度の持ち方に関して、PTA会長・副会長を交え、午前のみ開催・午後まで開催双方のメリットデメリット、前年度の保護者からの学校評価等も含め方向性について話し合った。役員の方では周囲の保護者の意見も聞き、「午後まで開催」ということだったので、学校とPTA役員の中では「午後まで開催」という事になった。さらにこのCSの場で意見を伺いたい。体育館もお昼時には開放しているので、校区外の方でもゆっくりできるスペースは準備している。いずれ、大里北小も人数が増えるとテントが入りきれなくなる時期が来ると予想される。できる時は「午後まで開催」を取り入れたい。

委員：熱中症対策は？

校長：日頃から取り組んでいる。熱中症指数計で計測したり、こまめな休憩と水分補給を促したりなど。

委員：なかなか地域の人と交流する機会がないという保護者もいるであろう。「運動会」のような機会は交流を広げるいいチャンスだと思う。

委員：こどもたちはどう？こどもにとってうれしいものなのか、楽しみにしているのか。特に６年生。学校を中心となる６年生の気持ちも尊重してほしい。

委員：子どもたちの体力は？そこも考え、３時までとかはやらないように。

校長：２時までには終われるようにしている。また、子どもたちの反応としては午後までを楽しみにしているようである。

校長：学校評議委員会の回答としても「午後まで開催」と受け取ってよろしいですか。

委員：異議なし